大学院特別講義

(医 歯 学 先 端 研 究 特 論)(生 命 理 工 学 先 端 研 究 特 論) (生 命 理 工 医 療 科 学 先 端 研 究 特 論) (医 歯 理 工 学 先 端 研 究 特 論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1. 講師 医療法人財団 日睡会 理事長 御茶ノ水呼吸ケアクリニック 院長 日本医科大学呼吸器内科 非常勤講師 村田 朗 先生
- 2. 演 題 睡眠時無呼吸症候群の基礎と臨床 睡眠と全身疾患の関係
- 3. 日 時 2019年5月29日(水)17時00分~18時30分
- 4. 場 所 7号館【歯学部校舎棟】2階 第2講義室

5. 要旨

睡眠時無呼吸症候群は、いびき、眠気、交通事故などで知られているが、原因は顔面骨格の形状と考えられている。

顔の前後径が短く顎が小さい東アジア人は発症しやすく、体重増加、加齢、疲労、飲酒によりさらに悪化しやすい。しかし一番の問題は、睡眠中に低酸素血症を繰り返すことにより、不整脈、右心負荷、高血圧、糖尿病、心筋梗塞・脳梗塞などの動脈硬化性疾患など、生命予後にかかわる全身疾患が発症しやすいこととである。

連絡先:島崎 一夫 (咬合機能矯正学分野 内線 5963)